

《 太陽のように
輝く笑顔 》

水盤に浮かぶ トロピカルな空間 サンパチェンスが咲いています

国営ひたち海浜公園の南東側、海浜部に位置する砂丘エリアの休憩施設「グラスハウス」では、サンパチェンスが咲いています。「グラスハウス」から眺めると、太平洋の水面にサンパチェンスが浮かぶような景色をお楽しみいただけます。夏の暑さにも負けず、長期間楽しめるサンパチェンスは10月上旬頃までご覧いただくことができます。



撮影/2022年8月3日

◆長い期間お楽しみいただけます

サンパチェンスは、ツリフネソウ科インパチェンス属の種間雑種として開発された品種です。品種名はサン(Sun:太陽)とペイシエンス(Patience:忍耐)に由来。真夏の暑さや強い日差しにも耐えて成長し、鉢植えで約60cmの草丈、5~6cmほどの花を次々と咲かせます。開花期間が長いことも特徴のひとつで、10月上旬頃までご覧いただくことができます。

【サンパチェンス】 ■花期:7月中旬~10月上旬 ■品種数:6品種 ■株数:126株 ■場所:グラスハウス

◆池の中に配置する理由

当公園では、赤、白、ピンク、オレンジ、紫、薄紫の6色を植栽。今年は「水面に映る花火」をイメージして、鉢を放射状に配置しています。池の中に鉢を配置する理由は、景観を良くする以外にも、葉からの蒸散量の多い夏場に水不足を防ぎ、盛夏にしおれてしまうことを防ぐ役割を持たせるためです。

◆グラスハウスに新メニューが登場

「グラスハウス」では、暑い日でも室内で涼をとりながら、サンパチェンスを快適にお楽しみいただけます。併設する「Sea Side Café」では、「さしま紅茶ティーソーダ」と「さしま紅茶ティーミルク」がこの夏新登場。茨城県産さしま茶の“べにふうき”を丁寧に抽出した自家製ティーシロップを使用しているため、苦みや渋みが少なく、上品な味わいが楽しめます。



サンパチェンス (2022年8月3日撮影)



左: さしま紅茶ティーミルク
右: さしま紅茶ティーソーダ

Information

みはらしの里ではヒマワリが生育中。
見頃は8月中旬頃となる予定です。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 田中・星・渡邊
TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4